

第26回放射化学討論会

プログラム

— お詫びと訂正 —

講演予稿集の2～5頁に掲載されておりますプログラムは1S₁01～1S₁18が脱落しておりますので、このプログラムとお差し換え下さいますようお願い申し上げます。

第26回放射化学討論会

共催 日本化学会・日本分析化学会・日本原子力学会
講演時間20分(講演15分, 討論5分)

R₁ 会場(教育学部201番教室)
[10月2日(土)~4日(月)]

10月2日 午前

座長 馬場 宏 (9:30~10:50)

- 1R₁01 $^3\text{He}, n$ 反応について(NAIG・都立大理)○高橋正人・永目論一郎・末木啓介・中原弘道
1R₁02 $^{14}\text{N}+^{62}\text{Ni}$ 重イオン原子核反応-複合核近傍の生成物の励起関数(都立大理・原研・NAIG・理研)○末木啓介・中原弘道・永目論一郎・高橋正人・河野 功
1R₁03 比較的軽い重イオン核反応系における深部非弾性過程(都立大理・理研)○永目論一郎・末木啓介・高橋正人・中原弘道・河野 功
1R₁04 $^{232}\text{Th}(\alpha, pxn)^{235}\text{-}^{236}\text{Pa}$ 反応断面積(京大原研)○藤原一郎・今西信嗣・堀田幸吉・古谷俊直

座長 坂本 浩 (10:50~12:10)

- 1R₁05 ダイニュートロン検出の試み(神戸女大・阪大理・阪大教養・原研)音在清輝○関根俊明・斎藤 直・畑健太郎・荒川隆一・馬場 宏
1R₁06 熱中性子誘起 ^{235}U 核分裂で生成した ^{90}Rb のアイソマー比(京大原研)藤原一郎○今西信嗣・堀田幸吉・古谷俊直
1R₁07 $^{197}\text{Au}+^{16}\text{O}$ 反応(1) 反応生成物の同位体分布(原研・京大原研)○市川進一・馬場 宏・馬場澄子・藤原一郎・畑健太郎・今西信嗣・関根俊明・篠原伸夫・鈴木俊夫・田村 務
1R₁08 $^{197}\text{Au}+^{16}\text{O}$ 反応(2) 運動量移行と荷電粒子放出過程(原研・京大原研)馬場 宏・馬場澄子・藤原一郎○畑健太郎・市川進一・今西信嗣・関根俊明・篠原伸夫・鈴木俊夫・田村 務

10月2日 午後

座長 福島昭三 (14:30~15:30)

- 1R₁09 ^{153}Eu の多重中性子捕獲(原研)○関根俊明・市川進一・馬場澄子
1R₁10 Zr-87 の γ 線分岐比(東大核研・カーネギーメロン大)○柴田誠一・P.J. キャロル
1R₁11 Zr-84 の半減期とその γ 線(東大核研・カーネギーメロン大)○柴田誠一・P.J. キャロル

座長 今西信嗣 (15:30~16:30)

- 1R₁12 $^{117}\text{In}, ^{117m}\text{In}$ の壊変特性(阪大理)福島昭三○三藤安佐枝
1R₁13 Natural Rb, Sr, ^{89}Y の核破砕反応における収率分布: 100 MeV vs 200 MeV (金沢大理)○堂庭雅夫・西尾正善・岡田喜久雄・坂本 浩
1R₁14 サブナノ秒ストロボ電子分光法を用いた ^{197}Au の NEET の研究(神戸女大・阪大理・阪大工)音在清輝○篠原 厚・斎藤 直・裏 克己・藤岡 弘

座長 今村 峯雄 (16:30~17:30)

- 1R₁15 $^{26}\text{Mg}(\alpha, p)^{29}\text{Al}$ 反応による ^{29}Al の調製およびトレーサー利用(理研)○葉袋佳孝・野崎 正・安部静子
1R₁16 LaB_6 を用いる表面電離型負イオン源(京大原研)藤原一郎・今西信嗣・堀田幸吉○古谷俊直
1R₁17 ^{163}Ho 線源の調製(東北大理・東北大核理研・東北大サイクロ)○大森 颯・伊沢郡蔵・八木益男・榎本和義・藤岡学・世良耕一郎

10月3日 午前

座長 藤原 一郎 (9:30~10:30)

- 2R₁01 重イオン用 $\Delta E-E$ 検出器・横型 PPAC の試作(東大核研)○今村峯雄・藤田雄三
2R₁02 タンデム加速器を用いる超微量放射性核種の検出(2) ^{-10}Be の測定(東大核研・日本文理・東大理・九大理・東大原セ)今村峯雄・永井尚生・橋本淑夫○吉田邦夫・小林絃一・山根 功・山下 博・井上照夫・田中重男・本田雅徳
2R₁03 ラザフォード前方散乱の水素分析への応用(理研・小松電子)永井尚生・荒谷美智○野崎 正・矢野倉実・河野 功・久保井収・八剣吉文

座長 斎藤 直 (10:30~11:50)

- 2R₁04 PIXE 法による微量元素の分析(13) *in vivo* 分析による植物中の微量元素の測定(東北大理・東北大サイクロ)○伊沢郡蔵・大森 颯・村野宣史・吉原賢二・石井慶造・世良耕一郎
2R₁05 荷電粒子放射化分析法による血清試料中のリン・塩素・カリウム・カルシウム等の定量(東北大核理研)○榎本和義・八木益男
2R₁06 RI Implant Induced X-ray Emission 法の基礎的検討(金沢大医短)天野良平
2R₁07 核破砕反応で生成する ^7Be の空気中粒径分布(高エ研)○近藤健次郎・穂積憲一

10月3日 午後

座長 野崎 正 (14:30~15:50)

- 2R₁08 濃フッ化物溶液におけるアクチノイド(IV)の電解酸化(東北大金研・テネシー大・ORNL)○原 光雄・D.E. Hobart・J.R. Peterson
2R₁09 Ac, Am, Cm および Cf のラジオポロログラフィー(東北大金研)鈴木 進・佐藤明子・三頭聡明○塩川佳伸
2R₁10 Np(III)の過塩素酸溶液中における溶存状態(東北大金研)○川筋伊佐務・佐藤明子・鈴木 進
2R₁11 ラジオガスクロマトグラフィーによる単体アスタチンの化学形と沸点の研究(神戸女大・阪大理)音在清輝○高橋正人

座長 八木益男 (15:50~17:10)

- 2R₁12 協同効果抽出によるウランの不足当量分析(東北大理)○鈴木信男・半沢和文・井村久則
2R₁13 酸化還元不足当量法を用いた放射分析-金属スズ中の微量アンチモン(静岡大理)○宮崎 誠・吉岡潤江・長谷川園彦・神原富尚
2R₁14 劣化ウランを用いるウランの同位体希釈分析(電々茨城研)○米沢洋樹・工藤 冽
2R₁15 活性炭による放射性 In(III), Sn(IV), Sb(V), Te(VI) の分離(理研)安部静子

10月4日 午前

座長 鈴木信男 (9:30~10:50)

- 3R₁01 水溶液中の無担体 ^{125m}Te のコロイド的挙動(城西大薬) 丸山芳明○長岡安子
- 3R₁02 濃塩素イオン溶液中の放射性核種の非イオン性 MR 樹脂への吸着—¹⁹⁵Au, ¹⁹⁸Au の XAD-7 の吸着 (放医研) ○今井靖子・渡利一夫・大石洵一・伊沢正実
- 3R₁03 艾葉の放射性核種吸着・保持体への利用の可能性(放医研) ○河村正一・竹下 洋・黒滝克己・柴田貞夫・古瀬雅子
- 3R₁04 合成無機イオン交換体(43)クリプトメラン型含水酸化マンガンイオン交換体におけるアルカリおよびアルカリ土類金属イオンのイオン交換性(東工大理) ○辻 正直・阿部光雄

座長 河村正一 (10:50~12:10)

- 3R₁05 トリチウムのレーザー同位分離—トリチウム化合物の選択的赤外多光子解離(東大理・理研) ○巻出義紘・加藤修司・武内一夫・黒岡 栄・富永 健
- 3R₁06 放射線誘発 TI(I)~TI(III)同位体交換反応(2)硫酸溶液系と過塩素酸溶液系との比較(静岡大理・茨城電通研) ○中村恭子・長谷川園彦・加藤正明
- 3R₁07 単体セレンと有機セレン化合物とのセレン同位体交換反応(北里大衛生・理研) ○小川幸次・瀧 幸・野崎 正
- 3R₁08 環状有機化合物の T 交換反応機構—T の同位体効果と濃縮(東北大理) ○村野宣史・吉原賢二

S₂ 会場(教育学部 205 番教室)
[10月2日(土)~4日(月)]

ただし4日(月)は秋季年会と重複。

10月2日 午前

座長 樋口英雄 (9:30~10:50)

- 1S₂01 大気浮遊じん中の ⁷Be 濃度変動の考察(放医研) ○阿部道子・阿部史朗・幸 操
- 1S₂02 筑波における大気・降水中のトリウム同位体(気象研) 杉村行勇○広瀬勝己
- 1S₂03 地下水中ラドンの含有量変動(静岡大理)○波多江一八郎・長谷川園彦・菅沼英夫・吉岡潤江・山岡聖典・大越 実・中村恭子・宮崎 誠・前田和夫
- 1S₂04 天然水中のポロニウムの定量(静岡大理)波多江一八郎・菅沼英夫○大越 実・渡辺将隆

座長 広瀬勝己 (10:50~12:10)

- 1S₂05 オープンバイアル法による地表面よりのラドン放出量とその季節的変動(都立大理・筑波大 RI・山梨医大 RI・神工試・北里大衛生) ○堀内公子・秋葉文正・石井 忠・田中富士雄・牧 康行・村上悠紀雄
- 1S₂06 トルエン抽出—液体シンチレーションカウンター法による水中 ²²⁰Rn(トロン)の定量(都立大理・北里大衛生) ○平沢 肇・堀内公子・中原弘道・村上悠紀雄
- 1S₂07 液体シンチレーション測定による土壌中の ²²⁶Ra の定量(日本分析セ・原研 RI 研修) ○上杉正樹・佐藤兼章・大橋直元・樋口英雄・野口正安
- 1S₂08 液体シンチレーション α 計数の時間的相関を利用した Th 系列核種の絶対測定(新潟大理)橋本哲夫○草野 恒・斎藤 仁・外林 武

10月2日 午後

座長 小村和久 (14:30~15:30)

- 1S₂09 液体シンチレーターによる α 放射体の定量(都立大理) ○遠藤和豊・吉川英樹・田中恵子・中原弘道
- 1S₂10 液体シンチレーション法による α 線分光の試み(筑波大化) 莊司 準
- 1S₂11 液体シンチレーション測定における効率トレーサー法の自動化(東医歯大・慈恵医大・原研 RI 研修) ○藤井張生・滝上 誠・油井多丸・石河寛昭

座長 波多江一八郎 (15:30~16:30)

- 1S₂12 堆積物における天然放射性核種の分布と鉱物組成など(阪放研・広島市衛研・神戸大・金沢大理) ○恵 和子・岡 喬・岩崎幸治・安川克己・阪上正信
- 1S₂13 ラジウム同位体比法による温泉沈殿物の年代測定(筑波大化) ○関 李紀・大輪裕一・武田 徹・池田長生
- 1S₂14 非破壊 γ 測定によるウラン系列非平衡の簡便な測定法—ウラン二次鉱物への適用(金沢大 LLRL) ○柳沢美樹男・小村和久・阪上正信

座長 恵 和子 (16:30~17:30)

- 1S₂15 化石骨中の U 系列核種の平衡関係と年代(金沢大 LLRL) ○小村和久・柳沢美樹男
- 1S₂16 土壌中ウランの含有量と ²³⁴U/²³⁸U 比(北海道衛研・国立衛試) ○福田一義・亀谷勝昭
- 1S₂17 フォトン計数熱蛍光測定装置の製作と熱蛍光の基礎研究(新潟大理)橋本哲夫○高橋邦明・小柳 章・木村健一・外林 武

10月3日 午前

座長 木村 幹 (9:30~10:30)

- 2S₂01 融雪残渣に含まれる粒子状核分裂性物質の新検出法とその特性(新潟大理)橋本哲夫○青柳義昭・高橋 斉・外林 武
- 2S₂02 松葉(1年葉, 2年葉)における放射能の変動(九州環協・九大理) ○松岡信明・平井英治・白石直典・百島則幸・高島良正
- 2S₂03 環境中に存在する放射性核種の定量(8)中国核実験により生成された中性子誘導放射性核種(名大 RI セ・名大理) ○小島貞男・古川路明

座長 百島則幸 (10:30~11:50)

- 2S₂04 大気圏内核実験による ⁵³Mn など長寿命放射性核種の生成(名大理・名大 RI セ) ○古川路明・小島貞男
- 2S₂05 関東地方河川系の ⁹⁰Sr および ¹³⁷Cs (青山学院大理工) 木村 幹・平尾良光○斎藤裕子・山口謙二・渋谷英俊
- 2S₂06 柏崎・刈羽地域における環境試料中の ⁹⁰Sr と ¹³⁷Cs の挙動(新潟県公害研) ○殿内重政・丸田文之・南 忠員
- 2S₂07 海中の ^{239,240}Pu の沿直濃度分布と存在形態(金沢大理・東歯大) ○中西 孝・竹井美智子・石川篤子

10月3日 午後

座長 岩田志郎 (14:30~15:50)

- 2S₂08 環境中のトリチウム濃度の測定(九大理)百島則幸○中村恭典・高島良正
- 2S₂09 大気中炭素-14の濃度測定法(九大理・九州環協) ○百

島則幸・高島良正・松岡信明・白石直典

- 2S₂10 大気中の⁸⁵Krおよび¹³⁵Xeの測定(九大理・九大工・九州環協)高橋良正○岡井富雄・白石直典・松岡信明
2S₂11 木材等炭質試料からのC-14年代測定用ベンゼンの調製と測定(金沢大 LRL)○松崎 栄・阪上正信

座長 古川路明 (15:50~17:10)

- 2S₂12 溶媒抽出法による海底土中の放射性コバルトの分析(日本分析セ)○森本隆夫・室井隆彦・佐藤兼章・坂東昭次
2S₂13 海水中ヨウ素の定量(放医研)○平野茂樹・小柳 卓
2S₂14 LEPSとGe(Li)検出器における分析感度の比較(武蔵工大原研)○本多照幸・鈴木章悟・平井昭司
2S₂15 ガウス関数の線型化による α , γ 線スペクトル解析(京大原子炉)○林 茂樹・小山睦夫

10月4日 午前

座長 松浦辰男 (9:30~10:30)

- 3S₂01 スピントクロスオーバー鉄錯体に対する γ 線照射効果(九大理)○前田米蔵・堤 直人・高島良正
3S₂02 ホウ酸塩ガラス中の種々のハロゲン化物イオンの存在状態と γ 線照射効果(九大理)○西田哲明・野中敏章・高島良正
3S₂03 プラスミドDNAp BR 322に対するトリチウム効果(2)(静岡大理)○前田和夫・吉永光一・長谷川園彦

座長 佐野博敏 (10:30~11:50)

- 3S₂04 ポジトロニウム形成過程と電子との反応機構(東大工・東大原セ)三宅泰博・田畑米穂○伊藤康男
3S₂05 有機溶媒中のミューオニウム化学(東大工・東大原セ・東大理)○三宅泰博・田畑米穂・伊藤泰男・永嶺謙忠・西山樟生
3S₂06 負ミューオンの壊変曲線を利用する化学分析の試み(東大理)○酒井陽一・富永 健・石田勝彦・永嶺謙忠
3S₂07 担体無添加¹¹CO₂の放電反応(北里大衛生・理研)○新沢和裕・小川幸次・斎藤充平・滝 幸・唐沢 孝・野崎 正

10月4日 午後

座長 森川尚威 (13:00~14:00)

- 3S₂08 依頼講演 反跳現象と化学反応(原研)立川円造
3S₂09 核融合炉ブランケット候補物質中に生成するトリチウムの化学的挙動(原研)○工藤博司・奥野健二・楠田浩平・永目諭一郎

座長 長谷川園彦 (14:00~15:20)

- 3S₂10 反跳トリチウムと固体有機化合物の反応(1)ナフトールおよびナフトエ酸(東北大理)○村松康司・伊沢郡蔵・吉原賢二
3S₂11 反跳トリチウムと有機化合物との反応性(東大 RI 総合セ)○大橋国雄・森川尚威
3S₂12 77K固体キセノン-エタン系での反跳トリチウムの反応-トンネル効果による水素引き抜き反応(原研・名大工)○荒殿保幸・立川円造・宮崎哲郎・長尾重夫・笛木賢二
3S₂13 反跳重陽子により生成する¹³Nの化学効果-C-C₆D₁₂/CH₃OH混合系(立教大教養・立教大原研)○泉水義大・戸村健児・松浦辰男

S₁ 会場 (教育学部 204 番教室)

[10月2日(土)~4日(月)]

ただし3日(日)と4日(月)は秋季年会と重複。

10月2日 午前

座長 辻 治 雄 (9:30~10:50)

- 1S₁01 Ge(Li)検出器エンドキャップ中のU,Thの放射化分析(武蔵工大原研)○平井昭司・鈴木章悟
1S₁02 LEPSによる石炭中の微量元素の放射化分析(武蔵工大原研)○鈴木章悟・本多照幸・岡田佳子・平井昭司
1S₁03 リンまたはケイ素の共存する試料中のアルミニウムの原子炉中中性子放射化分析-³¹P(n,α),²⁸Al,²⁸Si(n,p),²⁸Al反応による影響(京大原子炉・近畿大理工・和歌山医大)岩田志郎・笹島和久○水本良彦・八瀬善郎・吉益文夫
1S₁04 環境試料中のヨウ素の放射化分析(日本分析セ・立教大理・理研)○木村敏正・石森達二郎・浜田達二

座長 平井昭司 (10:50~12:10)

- 1S₁05 地球化学的試料中の金の放射化分析(青山学院大理工)木村 幹・平尾良光・斎藤裕子○上野 隆・風間喜久美
1S₁06 金属半導体表面酸素の放射化分析(理研)野崎 正○岩本正子
1S₁07 原子炉利用によるヒ化ガリウム中の酸素の定量(電々茨城研)○鹿野弘二・工藤 洌
1S₁08 化合物半導体中の微量不純物の放射化分析(電々茨城通研)○小林健二・工藤 洌

10月2日 午後

座長 阪上正信 (13:20~14:20)

- 1S₁09 招待講演 医療における放射線障害と防護(新潟大医)酒井邦夫

座長 三辻利一 (14:30~15:30)

- 1S₁10 放射化分析によるケイ素中酸素の溶解度と拡散係数の測定(理研)○野崎 正・伊藤芳子
1S₁11 合成石英ガラスを検出材とするフィッシュントラック法による集積回路素子格納磁気製造用材料中の微量ウランの定量(金沢大理・武蔵工大原研)○中西 孝・平井昭司
1S₁12 放射化分析法による地下水質の解析(甲南大理・大放研・武蔵工大原研)○辻 治雄・玉利祐三・日下 譲・溝畑朗・松並忠男・平井昭司

座長 中西 孝 (15:30~16:30)

- 1S₁13 放射化分析による石炭中のウランの挙動(東大原子炉研・東大総理工・武蔵工大原研)相田昌男○岡本真実・河村栄一・本多照幸・鈴木章悟・平井昭司
1S₁14 古代ガラスの放射化分析(3)(東大理)○富沢 威・富永 健
1S₁15 放射化分析法による横江庄(石川県松任町)出土土器の産地推定(奈良教育大)○三辻利一・山本成頭・高林俊顕

座長 工藤 洌 (16:30~17:30)

- 1S₁16 毛髪中微量元素の中性子放射化分析-毛髪中での微量元素濃度分布(2)(放医研・東京電力)○湯川雅枝・安本 正
1S₁17 ヒト肩関節周囲炎の隣石灰化組織の放射化分析(北里大医)○太田頭成・松林 隆・糸満盛憲
1S₁18 天然放射性核種集積性植物-特にラジウム(京大原子

炉・京大農) 高田実弥・白川正弘・松下録治○松原 丘・小山陸夫・片山幸士

10月4日 午前

座長 莊 司 準 (9:30~10:30)

10月3日 午前

座長 安 部 文 敏 (9:30~10:30)

- 2S₁01 新検出器としてフィルムプラスチックシンチレーターを用いる CEMS (都立大理) ○永井 最・遠藤和豊・渡辺裕夫・佐野博敏
- 2S₁02 マトリックス単離した化学種のメスbauer-分光法(1) 測定装置の試作および基礎的研究(東大理) ○山田康洋・佐藤春雄・富永 健
- 2S₁03 円筒型電子分光器を用いた散乱電子メスbauer-分光法(2)(東大理・東大 RI 総合セ) ○松尾基之・佐藤春雄・森川尚威・富永 健

座長 富 永 健 (10:30~11:50)

- 2S₁04 ¹¹⁹Sn の 23, 87 keV 転移における外殻電子内部転換に対する化学効果- $\Delta R/R$ の測定(都立大理・東北大サイクロ RI セ・東北大理・理研) ○村松久和・三浦太一・中原弘道・藤岡 学・田中英二・橋爪 朗
- 2S₁05 同時計数メスbauer-分光法による不安定化学種の研究(都立大理・マインツ大) ○遠藤和豊・Rüdiger Grimm・Philipp Gütlich
- 2S₁06 メスbauer-分光法による無機化合物の構造化学的研究(東邦大理) 竹田満州雄
- 2S₁07 磁性酸化物表面に吸着した無担体 ¹¹⁹Sb⁵⁺, ⁵⁷Co²⁺ の発光メスbauer-スペクトル(理研) ○安部文敏・安部静子・岡田卓也・関沢 尚

10月3日 午後

座長 池 田 長 生 (13:20~14:20)

- 2S₁08 招待講演 放射能現象と化学的状態-メスbauer-分光法による動的状態(都立大理) 佐野博敏

座長 高 島 良 正 (14:30~15:30)

- 2S₁09 鉄, スズのオキサラト錯体における ⁶Li(n, α) T 反応の効果(都立大理) ○小島友子・内田佳夫・明石潤子・片田元己・佐野博敏
- 2S₁10 ジチオカルバマト錯体の発光メスbauer-スペクトル(都立大理) ○明石潤子・佐野博敏
- 2S₁11 発光メスbauer-分光法による ^{119m}Sn の核異性体転移・内部転換の後遺効果(広島大理) ○市坡純雄・山田雅明

座長 遠 藤 和 豊 (15:40~17:00)

- 2S₁12 トリス(アセチルアセトナト)鉄(III)錯体の有機凍結溶液におけるメスbauer-スペクトル(東大理) ○酒井洋一・西大路宏・山内 繁・富永 健
- 2S₁13 DTA とメスbauer-分光法を用いたホウケイ酸塩ガラスのアニーリング効果(九大理) 西田哲明○平井俊晴・高島良正
- 2S₁14 Tracer-Hyperfine 法による植物中の鉄およびコバルトイオンの分布と化学状態(理研) ○安部静子・安部文敏・野崎 正
- 2S₁15 マウス中スズの分布と化学状態(都立大理・順天堂大医) ○明石潤子・片田元己・佐野博敏・千葉百子

- 3S₁01 反跳インプランテーションを用いる新しい錯体の合成法とその機構(東北大理) ○吉原賢二・関根 勉・荒川正泰・大貫 徹・菅沢晴幸
- 3S₁02 β -ジケトン錯体混晶への反跳インプランテーション(1) 混合配位子錯体の合成と分離(東北大理) 関根 勉 ○吉原賢二
- 3S₁03 β -ジケトン錯体混晶への反跳インプランテーション(2) 生成化学種の分布とその機構(東北大理) ○関根 勉・吉原賢二

座長 工 藤 博 司 (10:40~12:00)

- 3S₁04 ^{99m}Tc, ^{95m}Tc の壊変に伴う特性 X 線の強度比に関する化学的影響(東北大理) ○八木 功・鍛冶東海・吉原賢二
- 3S₁05 溶媒抽出法による ⁹⁶Tc-TTF 錯体の化学的挙動の検討(東北大理) ○岡本隆文・大森 颯・吉原賢二
- 3S₁06 無担体 ¹¹¹In を用いる In(III)-EDTA 錯体の生成速度の決定(東北大理・東北大核理研) ○大森 颯・君塚亮一・吉原賢二・八木益男
- 3S₁07 ポリビニルアルコール中におけるコバルト化合物の標識反応(名大理) ○佐々木研一・山寺秀雄

10月4日 午後

座長 荒 谷 美 智 (13:00~13:40)

- 3S₁08 依頼講演 放射壊変に伴う原子の反跳現象(新潟大理) 橋本哲夫

座長 吉 原 賢 二 (14:00~15:00)

- 3S₁09 種々のリチウム化合物からのトリチウム放出過程における Li-T 相互作用(原研) ○工藤博司・奥野健二
- 3S₁10 トリス(ビビリジン)ルテニウム(II)錯体系における反跳生成物(筑波大化) 池田長生○莊司 準・渡辺裕夫
- 3S₁11 有機凍結溶液系におけるトリス(アセチルアセトナト)コバルト(III)錯体のホットアトム化学(東大理) ○西大路宏・酒井陽一・山内 繁・山田美穂・富永 健

R₃ 会場(教育学部 203 番教室)

[10月3日(日)]

ポスター発表 (10:30~11:30)

- 2R₃01 井戸型 Ge 検出器による γ 線スペクトロメトリー(東北大金研) 鈴木 進・佐藤明子・塩川佳伸○三頭聡明
- 2R₃02 マイクロコンピュータの放射化学研究への利用(新潟大理) 橋本哲夫○増村修司・高橋邦明・草野 恒・外林 武
- 懇親会 10月3日(日) 18時から新潟郵便貯金会館にて開催します。下記の連絡先へ予約をお願いします(締切 8月15日)。会費5,000円(会費は当日会場にていただきます)。
- その他 若手研究者の会および α 放射体研究懇談会は10月1日(金)夜、同上総会は10月3日(日)昼食時に開催。核化学、放射化分析およびホットアトムの3分科会はいずれも、10月2日(土)18時から理学部校舎で開催します。

連絡先 950-21 新潟市五十嵐 2 の町 新潟大学理学部 外林 武(電話(0252) 62-6159又は6169, 直通)

第26回放射化学討論会

共催 日本化学会・日本分析化学会・日本原子力学会
講演時間20分(講演15分, 討論5分)

R; 会場(教育学部201番教室)
[10月2日(土)~4日(月)]

10月2日 午前

座長 馬場 宏 (9:30~10:50)

- 1R,01 ($^3\text{He}, n$) 反応について (NAIG・都立大理) ○高橋正人・永目論一郎・末木啓介・中原弘道
1R,02 $^{14}\text{N} + ^{62}\text{Ni}$ 重イオン原子核反応-複合核近傍の生成物の励起関数(都立大理・原研・NAIG・理研) ○末木啓介・中原弘道・永目論一郎・高橋正人・河野 功
1R,03 比較的軽い重イオン核反応系における深部非弾性過程(都立大理・理研) ○永目論一郎・末木啓介・高橋正人・中原弘道・河野 功
1R,04 $^{232}\text{Th}(\alpha, pxn)^{235-x}\text{Pa}$ 反応断面積(京大原研) ○藤原一郎・今西信嗣・堀田幸吉・古谷俊直

座長 坂本 浩 (10:50~12:10)

- 1R,05 ダイニュートロン検出の試み(神戸女大・阪大理・阪大教養・原研) 音在清輝 ○関根俊明・斎藤 直・畑健太郎・荒川隆一・馬場 宏
1R,06 熱中性子誘起 ^{235}U 核分裂で生成した ^{90}Rb のアイソマー比(京大原研) 藤原一郎 ○今西信嗣・堀田幸吉・古谷俊直
1R,07 $^{197}\text{Au} + ^{16}\text{O}$ 反応(1) 反応生成物の同位体分布(原研・京大原研) ○市川進一・馬場 宏・馬場澄子・藤原一郎・畑健太郎・今西信嗣・関根俊明・篠原伸夫・鈴木俊夫・田村 務
1R,08 $^{197}\text{Au} + ^{16}\text{O}$ 反応(2) 運動量移行と荷電粒子放出過程(原研・京大原研) 馬場 宏・馬場澄子・藤原一郎・畑健太郎・市川進一・今西信嗣・関根俊明・篠原伸夫・鈴木俊夫・田村 務

10月2日 午後

座長 福島昭三 (14:30~15:30)

- 1R,09 ^{153}Eu の多重中性子捕獲(原研) ○関根俊明・市川進一・馬場澄子
1R,10 Zr-87 の γ 線分岐比(東大核研・カーネギーメロン大) ○柴田試一・P.J. キャロル
1R,11 Zr-84 の半減期とその γ 線(東大核研・カーネギーメロン大) ○柴田誠一・P.J. キャロル

座長 今西信嗣 (15:30~16:30)

- 1R,12 $^{117\text{s}}\text{In}$, $^{117\text{m}}\text{In}$ の壊変特性(阪大理) 福島昭三 ○三藤安佐枝
1R,13 Natural Rb, Sr, ^{89}Y の光核破砕反応における収率分布: 100 MeV vs 200 MeV (金沢大理) ○堂庭雅夫・西尾正善・岡田喜久雄・坂本 浩
1R,14 サブナノ秒ストロボ電子分光法を用いた ^{197}Au の NEET の研究(神戸女大・阪大理・阪大工) 音在清輝 ○篠原 厚・斎藤 直・裏 克己・藤岡 弘

座長 今村 峯雄 (16:30~17:30)

- 1R,15 $^{26}\text{Mg}(\alpha, p)^{29}\text{Al}$ 反応による ^{29}Al の調製およびトレーサー利用(理研) ○袋袋佳孝・野崎 正・安部静子
1R,16 LaB_6 を用いる表面電離型負イオン源(京大原研) 藤原一郎・今西信嗣・堀田幸吉 ○古谷俊直
1R,17 ^{163}Ho 線源の調製(東北大理・東北大理理研・東北大サイクロ) ○大森 颯・伊沢郡蔵・八木益男・榊本和義・藤岡 学・世良耕一郎

10月3日 午前

座長 藤原 一郎 (9:30~10:30)

- 2R,01 重イオン用 $\Delta E-E$ 検出器・機型 PPAC の試作(東大核研) ○今村峯雄・藤田雄三
2R,02 タンデム加速器を用いる超微量放射性核種の検出(2) - ^{10}Be の測定(東大核研・日大文理・東大理・九大理・東大原セ) 今村峯雄・永井尚生・橋本淑夫 ○吉田邦夫・小林絃一・山根 功・山下 博・井上照夫・田中重男・本田雅徳
2R,03 ラザフォード前方散乱の水素分析への応用(理研・小松電子) 永井尚生・荒谷美智 ○野崎 正・矢野倉実・河野 功・久保井収・八剣吉文

座長 斎藤 直 (10:30~11:50)

- 2R,04 PIXE 法による微量元素の分析(13) *in vivo* 分析による植物中の微量元素の測定(東北大理・東北大サイクロ) ○伊沢郡蔵・大森 颯・村野宣史・吉原賢二・石井慶造・世良耕一郎
2R,05 荷電粒子放射化学分析法による血清試料中のリン・塩素・カリウム・カルシウム等の定量(東北大理理研) ○榊本和義・八木益男
2R,06 RI Implant Induced X-ray Emission 法の基礎的検討(金沢大医短) 天野良平
2R,07 核破砕反応で生成する ^7Be の空気中粒径分布(高エ研) ○近藤健次郎・穂積憲一

10月3日 午後

座長 野崎 正 (14:30~15:50)

- 2R,08 濃フッ化物溶液におけるアクチノイド(IV)の電解酸化(東北大金研・テネシー大・ORNL) ○原 光雄・D.E. Hobart・J.R. Peterson
2R,09 Ac, Am, Cm および Cf のラジオポログラフィ(東北大金研) 鈴木 進・佐藤明子・三頭聡明 ○塩川佳伸
2R,10 Np(III) の過塩素酸溶液中における溶存状態(東北大金研) ○川筋伊佐務・佐藤明子・鈴木 進
2R,11 ラジオガスクロマトグラフィーによる単体アスタチンの化学形と沸点の研究(神戸女大・阪大理) 音在清輝 ○高橋正人

座長 八木 益男 (15:50~17:10)

- 2R,12 協同効果抽出によるウランの不足当量分析(東北大理) ○鈴木信男・半沢和文・井村久則
2R,13 酸化還元不足当量法を用いた放射分析-金属スズ中の微量アンチモンの定量(静岡大理) ○宮崎 誠・吉岡瀧江・長谷川園彦・神原富尚
2R,14 劣化ウランを用いるウランの同位体希釈分析(電々茨城研) ○米沢洋樹・工藤 冽
2R,15 活性炭による放射性 In(III), Sn(IV), Sb(V), Te(VI) の分離(理研) 安部静子

10月4日 午前

座長 鈴木信男 (9:30~10:50)

- 3R₁01 水溶液中の無担体 ^{125m}Te のコロイド的挙動(城西大薬) 丸山芳明○長岡安子
- 3R₁02 濃塩素イオン溶液中の放射性核種の非イオン性 MR 樹脂への吸着 - ¹⁹⁵Au, ¹⁹⁸Au の XAD-7 の吸着 (放医研) ○今井靖子・渡利一夫・大石洵一・伊沢正実
- 3R₁03 艾葉の放射性核種・吸着・保持体への利用の可能性 (放医研) ○河村正一・竹下 洋・黒滝克己・柴田貞夫・古瀬雅子
- 3R₁04 合成無機イオン交換体(43)クリプトメラン型含水酸化マンガンイオン交換体におけるアルカリおよびアルカリ土類金属イオンのイオン交換性 (東工大理) ○辻 正直・阿部光雄

座長 河村正一 (10:50~12:10)

- 3R₁05 トリチウムのレーザー同位分離-トリチウム化合物の選択的赤外多光子解離 (東大理・理研) ○巻出義紘・加藤修司・武内一夫・黒岡 栄・富永 健
- 3R₁06 放射線誘発 Tl(I)~Tl(III)同位体交換反応(2)硫酸溶液系と過塩素酸溶液系との比較 (静岡大理・茨城電通研) ○中村恭子・長谷川園彦・加藤正明
- 3R₁07 単体セレンと有機セレン化合物とのセレン同位体交換反応 (北里大衛生・理研) ○小川幸次・瀧 幸・野崎 正
- 3R₁08 環状有機化合物の T 交換反応機構-T の同位体効果と濃縮 (東北大理) ○村野宣史・吉原賢二

S₂ 会場 (教育学部 205 番教室)
(10月2日(土)~4日(月))

ただし4日(月)は秋季年会と重複。

10月2日 午前

座長 樋口英雄 (9:30~10:50)

- 1S₂01 大気浮遊じん中の ⁷Be 濃度変動の考察 (放医研) ○阿部道子・阿部史朗・幸 操
- 1S₂02 筑波における大気・降水中のトリウム同位体 (気象研) 杉村行勇○広瀬勝己
- 1S₂03 地下水中ラドンの含有量変動(静岡大理)○波多江一八郎・長谷川園彦・菅沼英夫・吉岡潤江・山岡聖典・大越 実・中村恭子・宮崎 誠・前田和夫
- 1S₂04 天然水中のポロニウムの定量(静岡大理)波多江一八郎・菅沼英夫○大越 実・渡辺将隆

座長 広瀬勝己 (10:50~12:10)

- 1S₂05 オープンバイアル法による地表面よりのラドン放出量とその季節的変動 (都立大理・筑波大 RI・山梨医大 RI・神工試・北里大衛生) ○堀内公子・秋葉文正・石井 忠・田中富士雄・牧 康行・村上悠紀雄
- 1S₂06 トルエン抽出-液体シンチレーションカウンター法による水中 ²²⁰Rn (トロン) の定量 (都立大理・北里大衛生) ○平沢 肇・堀内公子・中原弘道・村上悠紀雄
- 1S₂07 液体シンチレーション測定による土壌中の ²²⁶Ra の定量 (日本分析セ・原研 RI 研修) ○上杉正樹・佐藤兼章・大橋直元・樋口英雄・野口正安
- 1S₂08 液体シンチレーション α 計数の時間的相関を利用した Th 系列核種の絶対測定 (新潟大理) 橋本哲夫○草野 恒・斎藤 仁・外林 武

10月2日 午後

座長 小村和久 (14:30~15:30)

- 1S₂09 液体シンチレーターによる α 放射体の定量(都立大理) ○遠藤和豊・吉川英樹・田中恵子・中原弘道
- 1S₂10 液体シンチレーション法による α 線分光の試み(筑波大化) 荘司 肇
- 1S₂11 液体シンチレーション測定における効率トレーサー法の自動化 (東医歯大・慈恵医大・原研 RI 研修) ○藤井張生・滝上 誠・油井多丸・石河寛昭

座長 波多江一八郎 (15:30~16:30)

- 1S₂12 推積物における天然放射性核種の分布と鉱物組成など (阪放研・広島市衛研・神戸大・金沢大理) ○恵 和子・岡 喬・岩崎幸治・安川克己・阪上正信
- 1S₂13 ラジウム同位体比法による温泉沈殿物の年代測定(筑波大化) ○関 李紀・大輪裕一・武田 徹・池田長生
- 1S₂14 非破壊 γ 測定によるウラン系列非平衡の簡便な測定法-ウラン二次鉱物への適用 (金沢大 LLRL) ○柳沢美樹男・小村和久・阪上正信

座長 恵 和子 (16:30~17:30)

- 1S₂15 化石骨中の U 系列核種の平衡関係と年代 (金沢大 LLRL) ○小村和久・柳沢美樹男
- 1S₂16 土壌中ウランの含有量と ²³⁴U/²³⁸U 比 (北海道衛研・国立衛試) ○福田一義・亀谷勝昭
- 1S₂17 フォトン計数熱蛍光測定装置の製作と熱蛍光の基礎研究 (新潟大理) 橋本哲夫○高橋邦明・小柳 章・木村健一・外林 武

10月3日 午前

座長 木村 幹 (9:30~10:30)

- 2S₂01 融雪残渣に含まれる粒子状核分裂性物質の新検出法とその特性 (新潟大理) 橋本哲夫○青柳義昭・高橋 齊・外林 武
- 2S₂02 松葉(1年葉, 2年葉)における放射能の変動(九州環協・九大理) ○松岡信明・平井英治・白石直典・百島則幸・高島良正
- 2S₂03 環境中に存在する放射性核種の定量(8)中国核実験により生成された中性子誘導放射性核種 (名大 RI セ・名大理) ○小島貞男・古川路明

座長 百島則幸 (10:30~11:50)

- 2S₂04 大気圏内核実験による ⁵³Mn など長寿命放射性核種の生成 (名大理・名大 RI セ) ○古川路明・小島貞男
- 2S₂05 関東地方河川系の ⁹⁰Sr および ¹³⁷Cs (青山学院大理工) 木村 幹・平尾良光○斎藤裕子・山口謙二・渋谷英俊
- 2S₂06 柏崎・刈羽地域における環境試料中の ⁹⁰Sr と ¹³⁷Cs の挙動 (新潟県公害研) ○殿内重政・丸田文之・南 忠員
- 2S₂07 海水中の ^{239,240}Pu の沿直濃度分布と存在形態 (金沢大理・東歯大) ○中西 孝・竹井美智子・石川篤子

10月3日 午後

座長 岩田志郎 (14:30~15:50)

- 2S₂08 環境中のトリチウム濃度の測定(九大理)百島則幸○中村恭典・高島良正
- 2S₂09 大気中炭素-14の濃度測定法(九大理・九州環協) ○百

島則幸・高島良正・松岡信明・白石直典

2S₂10 大気中の⁸⁵Krおよび¹³³Xeの測定(九大理工・九大工・九州環協)高橋良正○岡井富雄・白石直典・松岡信明

2S₂11 木材等炭質試料からのC-14年代測定用ベンゼンの調製と測定(金沢大 LLRL)○松崎 栄・阪上正信

座長 古川路明(15:50~17:10)

2S₂12 溶媒抽出法による海底土中の放射性コバルトの分析(日本分析セ)○森本隆夫・室井隆彦・佐藤兼章・坂東昭次

2S₂13 海水中ヨウ素の定量(放医研)○平野茂樹・小柳 卓

2S₂14 LEPSとGe(Li)検出器における分析感度の比較(武蔵工大原研)○本多照幸・鈴木章悟・平井昭司

2S₂15 ガウス関数の線型化による α , γ 線スペクトル解析(京大原子炉)○林 茂樹・小山陸夫

10月4日 午前

座長 松浦辰男(9:30~10:30)

3S₂01 スピントロスオーバー鉄錯体に対する γ 線照射効果(九大理工)○前田米蔵・堤 直人・高島良正

3S₂02 ホウ酸塩ガラス中の種々のハロゲン化物イオンの存在状態と γ 線照射効果(九大理工)○西田哲明・野中敏章・高島良正

3S₂03 プラスミドDNAp BR 322に対するトリチウム効果(2)(静岡大理工)○前田和夫・吉永光一・長谷川闊彦

座長 佐野博敏(10:30~11:50)

3S₂04 ポジトロニウム形成過程と電子との反応機構(東大工・東大原セ)三宅泰博・田畑米穂○伊藤康男

3S₂05 有機溶媒中のミュオニウム化学(東大工・東大原セ・東大理工)○三宅泰博・田畑米穂・伊藤泰男・永嶺謙忠・西山樟生

3S₂06 負ミュオンの壊変曲線を利用する化学分析の試み(東大理工)○酒井陽一・富永 健・石田勝彦・永嶺謙忠

3S₂07 担体無添加¹¹CO₂の放電反応(北里大衛生・理研)○新沢和裕・小川幸次・斎藤充平・滝 幸・唐沢 孝・野崎 正

10月4日 午後

座長 森川尚威(13:00~14:00)

3S₂08 依頼講演 反跳現象と化学反応(原研)立川円造

3S₂09 核融合炉ブランケット候補物質中に生成するトリチウムの化学的挙動(原研)○工藤博司・奥野健二・櫛田浩平・永目諭一郎

座長 長谷川闊彦(14:00~15:20)

3S₂10 反跳トリチウムと固体有機化合物の反応(1)ナフトールおよびナフトエ酸(東北大理工)○村松康司・伊沢郡蔵・吉原賢二

3S₂11 反跳トリチウムと有機化合物との反応性(東大 RI 総合セ)○大橋国雄・森川尚威

3S₂12 77K 固体キセノン-エタン系での反跳トリチウムの反応-トンネル効果による水素引抜き反応(原研・名大工)○荒殿保幸・立川円造・宮崎哲郎・長尾重夫・笹木賢二

3S₂13 反跳重陽子により生成する¹³Nの化学効果-C-C₆D₁₂/CH₃OH 混合系(立教大教養・立教大原研)○泉水義夫・戸村健児・松浦辰男

炉・京大農)高田実弥・白川正弘・松下録治○松原 丘・小山陸夫・片山幸士

10月3日 午前

座長 安部文敏(9:30~10:30)

2S₁01 新検出器としてフィルムプラスチックシンチレーターを用いるCEMS(都立大理工)○永井 最・遠藤和豊・渡辺裕夫・佐野博敏

2S₁02 マトリックス単離した化学種のメスバウアー分光法(1)測定装置の試作および基礎的研究(東大理工)○山田康洋・佐藤春雄・富永 健

2S₁03 円筒型電子分光器を用いた散乱電子メスバウアー分光法(2)(東大理工・東大 RI 総合セ)○松尾基之・佐藤春雄・森川尚威・富永 健

座長 富永 健(10:30~11:50)

2S₁04 ¹¹⁹Snの23,87 keV 転移における外殻電子内部転換に対する化学効果- $\Delta R/R$ の測定(都立大理工・東北大サイクロ RI セ・東北大理工・理研)○村松久和・三浦太一・中原弘道・藤岡 学・田中英二・橋爪 朗

2S₁05 同時計数メスバウアー分光法による不安定化学種の研究(都立大理工・マインツ大)○遠藤和豊・Rüdiger Grimm・Philipp Güttlich

2S₁06 メスバウアー分光法による無機化合物の構造化学的研究(東邦大理工)竹田満洲雄

2S₁07 磁性酸化物表面に吸着した無担体¹¹⁹Sb⁵⁺,⁵⁷Co²⁺の発光メスバウアー分光法(理研)○安部文敏・安部静子・岡田卓也・関沢 尚

10月3日 午後

座長 池田長生(13:20~14:20)

2S₁08 招待講演 放射能現象と化学的状態-メスバウアー分光法による動的状態(都立大理工)佐野博敏

座長 高島良正(14:30~15:30)

2S₁09 鉄, スズのオキサラト錯体における⁶Li(n, α) T 反応の効果(都立大理工)○小島友子・内田佳夫・明石潤子・片田元己・佐野博敏

2S₁10 ジチオカルバマト錯体の発光メスバウアー分光法(都立大理工)○明石潤子・佐野博敏

2S₁11 発光メスバウアー分光法による^{119m}Snの核異性体転移-内部転換の後遺効果(広島大理工)○市坡純雄・山田雅明

座長 遠藤和豊(15:40~17:00)

2S₁12 トリス(アセチルアセトナト)鉄(III)錯体の有機凍結溶液におけるメスバウアー分光法(東大理工)○酒井洋一・西大路宏・山内 繁・富永 健

2S₁13 DTAとメスバウアー分光法を用いたホウケイ酸塩ガラスのフェーリング効果(九大理工)西田哲明○平井俊晴・高島良正

2S₁14 Tracer-Hyperfine 法による植物中の鉄およびコバルトイオンの分布と化学状態(理研)○安部静子・安部文敏・野崎 正

2S₁15 マウス中スズの分布と化学状態(都立大理工・順天堂大医)○明石潤子・片田元己・佐野博敏・千葉百子

10月4日 午前

座長 莊 司 準 (9:30~10:30)

- 3S₁01 反跳インプラネーションを用いる新しい錯体の合成法とその機構(東北大理)○吉原賢二・関根 勉・荒川正泰・大貫 徹・菅沢晴幸
- 3S₁02 β-ジケトン錯体混晶への反跳インプラネーション(1)混合配位子錯体の合成と分離(東北大理)関根 勉○吉原賢二
- 3S₁03 β-ジケトン錯体混晶への反跳インプラネーション(2)生成化学種の分布とその機構(東北大理)○関根 勉・吉原賢二

座長 工 藤 博 司 (10:40~12:00)

- 3S₁04 ^{99m}Tc, ^{95m}Tcの壊変に伴う特性X線の強度比に関する化学的影響(東北大理)○八木 功・鍛冶東海・吉原賢二
- 3S₁05 溶媒抽出法による⁹⁶Tc-TTF錯体の化学的挙動の検討(東北大理)○岡本隆文・大森 巍・吉原賢二
- 3S₁06 無担体¹¹¹Inを用いるIn(111)-EDTA錯体の生成速度の決定(東北大理・東北大核理研)○大森 巍・君塚亮一・吉原賢二・八木益男
- 3S₁07 ポリビニルアルコール中におけるコバルト化合物の標識反応(名大理)○佐々木研一・山寺秀雄

10月4日 午後

座長 荒 谷 美 智 (13:00~13:40)

- 3S₁08 依頼講演 放射壊変に伴う原子の反跳現象(新潟大理)橋本哲夫

座長 吉 原 賢 二 (14:00~15:00)

- 3S₁09 種々のリチウム化合物からのトリチウム放出過程におけるLi-T相互作用(原研)○工藤博司・奥野健二
- 3S₁10 トリス(ビピリジン)ルテニウム(II)錯体系における反跳生成物(筑波大化)池田長生○莊司 準・渡辺裕夫
- 3S₁11 有機凍結溶液系におけるトリス(アセチルアセトナト)コバルト(III)錯体のホットアトム化学(東大理)○西大路宏・酒井陽一・山内 繁・山田美穂・富永 健

R₃ 会場(教育学部203番教室)

[10月3日(日)]

ポスター発表 (10:30~11:30)

- 2R₃01 井戸型Ge検出器によるγ線スペクトロメトリー(東北大金研)鈴木 進・佐藤明子・塩川佳伸○三頭聡明
- 2R₃02 マイクロコンピューターの放射化学研究への利用(新潟大理)橋本哲夫○増村修司・高橋邦明・草野 恒・外林 武
- 懇親会 10月3日(日)18時から新潟郵便貯金会館にて開催します。下記の連絡先へ予約をお願いします(締切8月15日)。会費5,000円(会費は当日会場でいただきます)。
- その他 若手研究者の会およびα放射体研究懇談会は10月1日(金)夜, 同上総会は10月3日(日)昼食時に開催。核化学, 放射化分析およびホットアトムの3分科会はいずれも, 10月2日(土)18時から理学部校舎で開催します。

連絡先 950-21 新潟市五十嵐 2の町 新潟大学理学部 外林 武(電話(0252)62-6159又は6169, 直通)